



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和7年5月9日（金） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
高校教育課	産業教育係	長谷川	内線 8656 直通 058-278-3581 FAX 058-278-2822

「漬物グランプリ2025」にてグランプリを受賞した生徒が教育長を訪問します

岐阜農林高等学校の生徒が、「漬物グランプリ2025」にて学生の部のグランプリ（最高位）を受賞しました。受賞報告のため、下記のとおり教育長を訪問します。

記

- 1 日 時 令和7年5月12日（月） 15時00分～15時30分
- 2 場 所 県庁16階 教育長室
- 3 内 容 (1) 校長あいさつ
(2) 生徒による受賞報告
(3) 教育長激励
(4) 歓談
- 4 訪 問 者 【受賞生徒】岐阜農林高等学校
食品科学科 3年 中田 朔愛（なかだ さくあ）
食品科学科 3年 山田 美乃（やまだ よしの）
【引 率】校長 水野 泰孝（みずの やすたか）
教諭 青木 祐太（あおき ゆうた）

「漬物グランプリ」

- 全日本漬物協同組合連合会が主催する全国大会です。
- この大会は、日本人の食卓にかかせない漬物のレシピを募集し、漬物文化の魅力・価値を正しく伝え、健康促進にもつながる四季の味として優れた作品を表彰しています。
- 学生の部は、中学生から大学院生までの学校（専門学校を含む）に在籍する生徒を対象とする部門であり、応募53作品から一次審査、二次審査で8作品に絞られ、決勝大会（4月19日）の最終審査は出品者によるプレゼンと実食審査が行われ、審査委員と一般審査員による総合評価、一般来場者による試食・投票が行われました。
- 作品名「岐阜の橙×橙漬け」
岐阜特産の「富有柿」と「各務原にんじん」の規格外品を使った漬物。
「柿畑を減らさないために、柿のおいしさを知って欲しい。」「食品ロスをなくしたい。」という思いが込められている。

